

報道関係各位

平成31年1月24日

実際の金融商品の取引を通じて、金融リテラシーの向上を目指す授業を協働で展開

**帝塚山大学、SBIリクイディティ・マーケット株式会社、
SBI FXトレード株式会社が
金融リテラシー教育の推進に向けて連携協定を締結**

1月31日(木)12:45~帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパスで締結式

帝塚山大学(学長:蓮花一己 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)、SBIリクイディティ・マーケット株式会社(代表取締役社長:尾崎文紀 所在地:東京都港区六本木1-6-1泉ガーデンタワー)とSBI FXトレード株式会社(代表取締役社長:高橋直也 所在地:東京都港区六本木1-6-1泉ガーデンタワー)は、平成31年1月31日(木)、**金融リテラシー教育の推進を目的とした産学連携協定を締結**します。

本協定により、**三者は相互の人的・知的資源の交流を通じ、本学で実学的かつ先進的な金融リテラシー教育プログラムを実施することで、学生の金融知識の向上に努め、その成果を社会に還元することを目指**します。

具体的には、SBIリクイディティ・マーケット株式会社およびSBI FXトレード株式会社との連携のもと、**実際のFX取引を通じて、金融知識を身につけ、金融経済事情の理解を深めることをねらいとした「経済学と金融教育」という授業を平成31年4月より開講。大学業界初の取組みで、新たな金融リテラシー教育の構築**に取り組みます。

協定書締結式の当日は、**記者発表を行うとともに、記者の皆様へ向けて、三者の連携事業でもある「経済学と金融教育」の公開授業を行います。**

【本件のポイント】

- 学生は、実際のFX取引を通じて金融商品の性質を学び、金融リテラシーの向上や金融行動の改善を目指す。同時に、市場の仕組み、政治と経済の関係性などへ関心を高め、なかなか実態がつかみづらいお金の流れなどへの理解を深める
- SBI社より担当者が出講。専門家から業界の実情を学ぶことで、学生のキャリア意識を育成
- 授業では、SBI FXトレード社が提供する取引環境を利用。大学および学生には取引の損得は発生しない環境下で、実際の取引を体験する
- 学生はSBI FXトレード社が提供する取引ツールなどの使用感のフィードバックを行い、同社のサービスの改善に役立てる
- 実際にFX取引を行う金融リテラシー教育は、大学業界でははじめての試み
- 連携授業は、平成31年4月開講予定

本件に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9192 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp

報道関係各位

平成31年1月24日

つきましては、以下の通り協定書締結式を執り行うとともに、具体的な取組み内容についての記者発表と公開授業を実施いたしますので、ご多忙の折恐縮ですが、取材ならびに報道のご協力をお願い申し上げます。

【協定書締結式および公開授業概要】

日時:平成31年1月31日(木) 12:45～
会場:帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパス
3号館3F「会議ホール」
(奈良市帝塚山7-1-1)

協定書締結式の流れ:
12:45～ 協定書調印、記者発表(質疑応答)
13:30～ 公開授業(場所を移して、三者の連携事業をデモンストレーションいたします。所要時間は30-40分程度)

出席者:

〈帝塚山大学〉

学長 蓮花 一己
経済経営学部長 熊谷 礼子
経済経営学部 教授 中島 航一
事務局長 多賀久彦

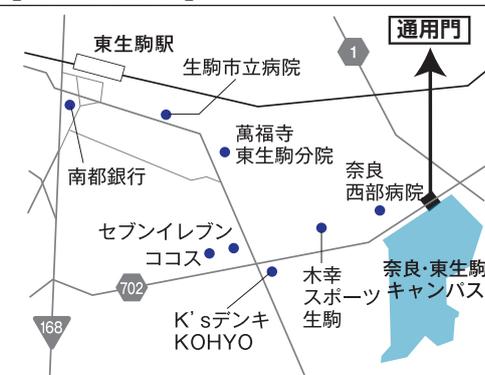
〈SBIリクイディティ・マーケット株式会社〉

代表取締役社長:尾崎文紀

〈SBI FXトレード株式会社〉

代表取締役社長:高橋直也

【締結式会場】



お車でお越しの場合は、あらかじめ帝塚山大学広報課まで(TEL:0742-48-9192)ご連絡ください
ますようお願いいたします。
当日は、通用門からお入りください。そこで駐車場所をご案内させていただきます。

【帝塚山大学について】

2014年に開学50周年を迎えた、5学部7学科大学院2研究科を擁する奈良県最大規模の私立大学。

「実学の帝塚山大学」を標榜し、大学の実践的な教育内容を生かした、学生の主体的な学修を促す「プロジェクト型学習」を積極的に推進。将来的に地域の発展を担う学生を育成するため、教育研究活動の成果を地域社会に還元することを目的とした多種多様な連携プロジェクトを実施している。近年では、学生一人ひとりに寄り添うきめ細かい教育が高く評価され、「面倒見のよい」大学として外部機関での上位ランキング入りを果たしている。

文部科学省の平成29年度私立大学研究ブランディング事業において、「帝塚山プラットフォームの構築による学際的『奈良学』研究の推進」が採択。総合大学だからこそ可能な学際的「奈良学」研究を通じて、奈良県の価値を広く発信することで、地域の活性化を目指している。

<本資料の配布先>奈良県政記者クラブ、奈良県文化教育記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブほか

**本件に関する
お問合せ
発信者**

帝塚山大学 広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9192 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp